

平成29年9月25日

## 平成29年度「大学の世界展開力強化事業」に採択されました

文部科学省の平成29年度「大学の世界展開力強化事業～ロシア、インド等との大学間交流形成支援～ タイプA：交流推進プログラム（インド）」に、本学の申請したプログラムが採択されました。

本プログラムは、参加学生のグローバル・コンピテンシーを段階的に昂進させる日印教育交流パッケージを提供し、革新技術を社会へ実装する高度イノベーション人材を養成するものです。また、こうした人材を5年間の事業期間後にも継続的かつ安定的に輩出するため、日印協定大学間で制度調整を重ね、「国際リンケージ型学位プログラム（ILDP）」を構築します。

今回の公募では全国の国公立大学から14件の申請があり、本学の提案を含む2件が採択されました。採択された本学プログラムの概要は、下記のとおりです。

なお、本事業の補助期間は5年、事業規模は総額2億円程度の予定です。

### 記

【構想名称】先端技術を社会実装するイノベーション人材養成のための国際リンケージ型学位プログラム

【実施期間】平成29年度～平成33年度

【交流規模（年間）】受入・派遣 各36人（初年度のみ各18人）

【交流大学】インド工科大学デリー校、インド工科大学ムンバイ校、インド技術科学大学シブプール校、ビルラ技術科学大学ピラニ校、インド中央電子工学研究所、インド経営大学院アーメダバード校

【構想概要】本プログラムは、次のような3つのコース・7つの交流取組から構成される日印教育交流パッケージを参加学生に提供します。

コース名	交流取組	内容
ILDP Entry Course	専門外国語研修	ショートステイの外国語研修
	起業案作成演習	起業案や政策提案を作成するワークショップ
	異文化理解短期留学	外国語力と異文化理解力を強化するセメスター留学
ILDP Intermediate Course	キャリアデザイン	グローバル・インターンシップ
	日印協働研修	実践的課題解決型サマープログラム
ILDP Advanced Course	プロトタイプ演習	起業コンテスト等での実践研修
	日印協働チーム研究	日印学生間の学際チーム研究

同パッケージを通じて、日印両国に共通して特に優先度が高い「スマートインフラ整備」、「新エネルギー」、「環境持続性」の3分野及びその融合領域について、①地域の社会課題に即した革新技術を創生する起業家・技術者、②新たに創生された革新技術を日印社会に適切に実装する政策立案者・研究者、を養成します。同時に、インド交流大学との制度調整を重ね、異なる学修制度を効率的に接合させた「国際リンケージ型学位プログラム」を構築します。

【お問い合わせ先】

研究企画室 小左古 学  
TEL:082-424-5860 FAX:082-424-4592

# 大学の世界展開力強化事業(平成29年度選定) 広島大学 取組概要

## 【事業の名称】(選定年度29年度・(タイプA(インド)))

先端技術を社会実装するイノベーション人材養成のための国際リンケージ型学位プログラム

## 【事業の概要】

日印間で優先度が高い「スマートインフラ整備」「新エネルギー」「環境持続性」の3分野及びその融合技術分野を対象に、「日印教育交流パッケージ」の実施を通じ、革新技術を社会へ実装する高度イノベーション人材を養成する。また、6つのインド協定大学との調整を重ね、地域課題に沿って技術開発の方向を誘導し、社会へ定着できるリーダーを養成する**国際リンケージ型学位プログラム(ILDP)**を構築する。

## 【交流プログラムの概要】

**グローバル・コンピテンシーを段階的に昇進させる**日印教育交流プログラムをパッケージとして提供する。その上で、日印協定大学間で制度調整のうえ効率的に接合させる新しい学位プログラムの構築を目指す。

提供する日印教育交流パッケージは、以下の3つのコースで構成される。

- **Entry Course:** 学部生、博士課程前期生を対象とし、専門外国語研修、企業案作成演習、異文化理解短期留学という3つの教育交流取組を通じて、それぞれ国際コミュニケーション、専門性、異文化理解というコンピテンシーの習得を目的とする。質保証として、留学の学習成果分析ツールで知られるBEVIテストを留学前後に実施。
- **Intermediate Course:** 学部生、博士課程前期生、後期生を対象とし、キャリアデザイン、日印協働研修という2つの取組から、自己理解、自主性を養成する。ホスト機関等の実務者による学修評価。
- **Advanced Course:** 博士課程前期生・後期生を対象とし、日印協働チーム研究、プロトタイプ演習を通じて、リーダーシップと協調性、成果志向と創造性を身に着ける。2種類の起業コンテストによる実地での学修評価。

## 【本事業で養成する人材像】

異分野の専門家と協働し、日印の社会課題解決に貢献する次のリーダーを育成する。

- 地域の社会課題に即した**革新技術を創生する起業家・技術者**
- 新たに創生された革新技術を**日印社会に適切に実装する政策立案者・研究者**

## 【本事業の特徴】

- ① 本学の国際交流の取組をパッケージ化し**段階的に**グローバル・コンピテンシーを高める日印協定大学間の教育交流プログラムの展開
- ② プログラムの全課程を通じて日印学生の主体的で優秀な提案を選抜して支援する**学生提案支援型教育**の徹底
- ③ プレインストーミングからインキュベーションまで**起業ステップ**を実践する日印学生協働チーム教育の実施
- ④ 日印両国に共通して重要性が高い「スマートインフラ整備」「新エネルギー」「環境持続性」の3分野及びその**融合技術開発**に資する起業家、技術者、政策立案者の輩出
- ⑤ 補助事業期間内に組織レベルのネットワークによる**緊密な大学間調整**と事業運営を通じて効率的に接合させる新しいリンケージ型学位プログラムの構築

## 【交流予定人数】

	H29	H30	H31	H32	H33
学生の派遣	18	36	36	36	36
学生の受入	18	36	36	36	36

## 革新技術を社会へ実装する高度イノベーション人材

地域ニーズに沿って技術開発の方向を誘導し、社会へ定着できるリーダーの養成



## 国際リンケージ型学位プログラム (ILDP) の構築

